

企画名	医療情報の深い読み方・使い方 ～EBM を正しく使おう
企画 責任者	南郷 栄秀 （東京北社会保険病院 総合診療科）
目的 概要	<p>EBMは「エビデンスに基づいた医療」の略ですが、至る所でEBMとエビデンスが同一なものと誤解されています。そして、そのエビデンスが必ずしも正しくなく、慎重な解釈が必要な場合が多いため、さらに混乱を来しています。</p> <p>このセッションでは、医療情報の読み方・使い方を通じてEBMが最も重視する、医療情報を個々の患者に適用する方法に重点を置いてグループディスカッションを行います。各グループには、経験豊富で親切なチューターが付いてディスカッションをサポートします。これまで学術大会、冬期セミナー、夏期セミナーでも同じような内容でワークショップを行いました。時間に制限がありますので、今回は原著論文ではなく、手軽に情報を手に入れてそれを患者のために使う方法について、皆さんと一緒に考えたいと思います。</p>